

北海道水素地域づくりプラットフォーム 令和2年度会合 次第

令和3年1月20日（水）14:30 - 17:00
オンライン形式（Cisco Webex Meetings）

1. 開会挨拶
国土交通省北海道局参事官 石塚 宗司
2. 座長挨拶
北海道大学名誉教授（元北海道大学総長） 佐伯 浩 氏
3. 基調講演（講演時間:45分）
「電力・水素複合エネルギー貯蔵システムについて」
東北大学大学院 工学研究科電気エネルギーシステム専攻
教授 津田 理 氏

～ 休 憩（10分） ～ 休憩終了までに質問をチャットで受付
～ 質疑応答（10分） ～ 回収した質問から事務局が選んで回答
4. 講 演①（講演時間:15分）
「松前町における地域マイクログリッド構築に向けたマスタープラン作成事業」
東急不動産株式会社 都市事業ユニットインフラ・インダストリー事業本部
再生可能エネルギー第一部 風力開発第一グループ
グループリーダー兼松前事務所所長 山中 慎司 氏
5. 講 演②（講演時間:20分）
「木質バイオマスと太陽光発電等を活用したスマート街区構築事業」
大樹町 企画商工課長 伊勢 厳則 氏
6. 情報提供（発表時間:各5分（計15分））
 - ・ 札幌市
 - ・ 豊田通商株式会社
 - ・ 北海道電力株式会社 総合研究所
7. 質疑応答及び意見交換（10分）
8. 閉会挨拶
（北海道水素地域づくりプラットフォーム座長代理）
北海道職業能力開発大学校 校長 近久 武美 氏

【配付資料】

次第、座長・座長代理・講師のご紹介

資料1 電力・水素複合エネルギー貯蔵システムについて

資料2 松前町における地域マイクログリッド構築に向けたマスタープラン作成事業

資料3 木質バイオマスと太陽光発電等を活用したスマート街区構築事業

資料4 札幌市 資料

資料5 豊田通商株式会社 資料

資料6 北海道電力株式会社総合研究所 資料

北海道水素地域づくりプラットフォーム

令和2年度会合

座長・座長代理・講師のご紹介

座 長

さ え き ひろし
佐伯 浩 氏

北海道大学名誉教授（元北海道大学総長）

昭和41年 北海道大学大学院工学研究科
土木工学専攻修士課程 修了
昭和41年 北海道大学工学部 講師
昭和41年 運輸省港湾建設局第二港湾建設局
京浜港工事事務所 運輸技官
昭和43年 北海道大学工学部 助教授
昭和59年 北海道大学工学部 教授
平成15年 北海道大学 副学長
平成19年 国立大学法人北海道大学 総長
平成25年 国立大学法人北海道大学 名誉教授



座 長 代 理

ちかひさ たけ み
近久 武美 氏

北海道大学名誉教授（北海道職業能力開発大学校校長）

昭和51年 北海道大学工学部機械工学第二学科 卒業
昭和53年 北海道大学修士課程 修了
昭和54年 米国ウィスコンシン大学修士課程 修了
昭和57年 北海道大学博士課程 修了
昭和57年 北海道大学工学部機械工学科 講師
昭和59年 北海道大学工学部機械工学科 助教授
平成15年 北海道大学大学院工学研究科
エネルギー環境システム専攻 教授
平成31年 国立大学法人北海道大学 名誉教授
北海道職業能力開発大学校 校長



講 師（基調講演）

つ だ まこと
津田 理 氏

**東北大学大学院 工学研究科
電気エネルギーシステム専攻教授**

平成2年3月早稲田大学理工学部電気工学科卒業。平成7年3月同大学大学院理工学研究科博士後期課程電気工学専攻修了。平成8年4月マサチューセッツ工科大学客員研究員。平成16年4月山口大学工学部助教授。平成17年4月東北大学大学院工学研究科助教授を経て、平成24年4月教授。主に、超電導技術・水素技術・エネルギー貯蔵技術などを活用した応用電気エネルギーシステムに関する研究に従事。



講師（講演①）

なかやま しんじ
山中 慎司 氏

**東急不動産株式会社
都市事業ユニットインフラ・インダストリー事業本部
再生可能エネルギー第一部風力開発第一グループ
グループリーダー兼松前事務所所長**

平成 2 年東急不動産入社。東急不動産及び東京急行電鉄株式会社（現東急株式会社）において区画整理事業などの宅地開発業務を担当。平成 29 年より現職。蓄電池併設型太陽光発電所「すずらん釧路町太陽光発電所」プロジェクトマネージャー、北海道初の蓄電池併設型風力発電所「リエネ北海道松前風力発電所」、同じく蓄電池併設型風力発電所「リエネ北海道銭函風力発電所」のプロジェクトリーダー及び運用責任者



講師（講演②）

い せ よしのり
伊勢 徹則 氏

大樹町 企画商工課長

昭和 61 年大樹町役場入庁。平成 15 年農林課農政係長、平成 21 年企画課広報防災係長、平成 24 年保健福祉課福祉係長、平成 27 年町立国民健康保険病院事務長を経て、令和元年現職。主に、エネルギー施策のほか、移住促進、商工業振興、観光事業推進、大樹町まち・ひと・しごと創生総合戦略などに関する業務に従事。

